

YAMAHA
SDS
SOUND DEVICE SERIES
**BASS
LIMITER** BL-100B

取扱説明書

SDS SOUND DEVICE SERIES

ヤマハ・サウンド・デバイス・シリーズは、単体としての性能を高めるだけでなく、マッチング、操作性、可搬性など、複数のユニットを組み合わせて使用する際の問題点をすべて解決することを目標に開発されたエフェクトユニットです。

複数のユニットを組み合わせて使用するためには、単体としての完璧な性能が要求され、不完全なユニットの存在を許すことはできません。ヤマハはエフェクターを多用する今日のミュージシャンのニーズに応えるために、特にこれらの点を重視して、このサウンド・デバイス・シリーズを開発いたしました。

YAMAHA
ヤマハ株式会社

LM営業部
ギター・ドラム営業課
〒430 浜松市中沢町10-1
TEL.0534(60)2431

1. BASS LIMITER

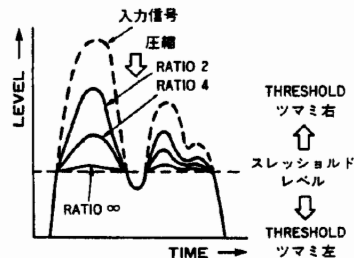
ベースリミッター

ベースリミッターBL-100Bは、一定レベル以上の入力信号を圧縮し、音のツブを揃え、過大入力による歪を防止するベースギター専用のエフェクターです。

ローノイズVCAの採用により原音の音質そのままに、緩やかなコンプレッション動作からシビアなリミッター動作まで、幅広いコントロールレンジを持っています。さらに、音の輪郭を浮き立たすTONEコントロールや、音量レベルのバランスを調整するOUT LEVELコントロールも装備しています。

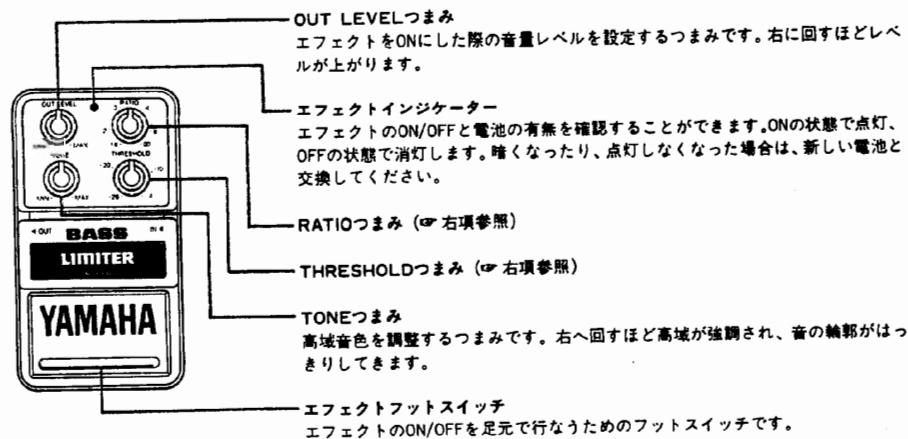
BL-100Bでは、THRESHOLDつまみで設定したレベル(スレッシュホルドレベル)以上の入力信号だけを圧縮し、この時の圧縮の大きさをRATIOつまみでコントロールすることができます。RATIOを小さくすればアタック感やフィンガリングのニュアンスを生かしたままで音のツブを揃えることができ、逆にRATIOを ∞ にすれば確実なリミッター効果を得ることができます。

(右図参照)



2. Function

各部の機能



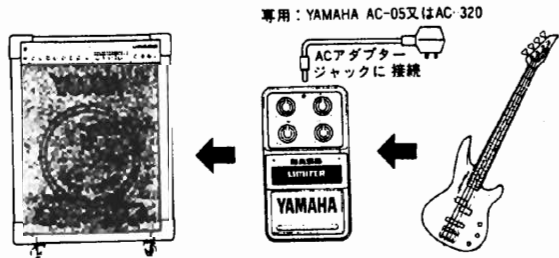
3. Connection

接続の方法

1. 付属の乾電池をセットするか(“電池交換”の項を参照)、または別売の専用ACアダプター(YAMAHA AC-05 ¥1,500、AC-320 ¥8,500)を接続してください。長時間の使用が考えられる場合は、専用ACアダプターの使用をおすすめします。
2. IN◀ジャックに、楽器を接続してください。プラグを差し込むと自動的に電源が入ります。
3. アンプまたは次のエフェクターのIN◀ジャックと、本機の◀OUTジャックを接続してください。
4. フットスイッチを踏むと、エフェクトのON/OFFができます。エフェクトONの状態でインジケータが点灯します。

[注意]

- 本機の入出力端子は、EIAJ規格RC-6701Aに適合しています。規格外のプラグを使用した場合、正常に動作しないことがありますのでご注意ください。
- 本機を使用しないときは、IN◀ジャックからプラグを抜いておくよう心がけてください。プラグを差した状態は(電源ONの状態のため)、電池の寿命が短くなります。プラグを抜く時は、アンプの電源を切ってから行ってください。

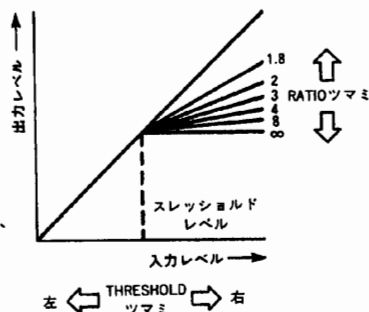


RATIOつまみ

THRESHOLDつまみで設定したレベル(スレッシュールドレベル)以上の入力信号に対する圧縮の比率を設定するつまみです。たとえば、RATIOつまみ位置2では、スレッシュールドレベル以上の入力信号を $\frac{1}{2}$ におさえて出力します。
つまみを右へ回すほど圧縮比が大きくなり、 ∞ では、どんなに大きなレベルの信号でも、スレッシュールドレベルにまで圧縮されます。

THRESHOLDつまみ

入力信号の圧縮を始めるレベル(スレッシュールドレベル)を設定するつまみです。左へ回すほど小さな信号(低いレベルの信号)でも圧縮され、右へ回すほど突発的な大きな信号だけをおさえるセッティングとなります。
※つまみの数字は、入力信号に対してのレベル値(dB)になっています。(0dB=1V)

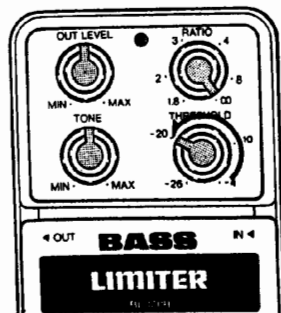


4. Sound Chart

使用セッティング例

Sample 1

過大入力による、アンプやミキサーでのクリッピング歪を防止するセッティング

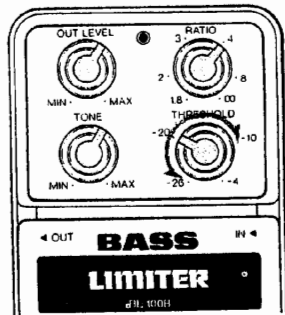


- 1) RATIOつまみを ∞ にセットします。
- 2) 歪が出なくなるポイントまで、THRESHOLDつまみを左へ回していきます。
- 3) TONEつまみで音質を補正します。
- 4) レベルの落ち込み分を、OUT LEVELつまみで補正します。
- 5) 効果が強くかかりすぎて、アタック感が不足ぎみの場合は、RATIOつまみを左へ少し戻してからTHRESHOLDつまみを再調整します。

※アクティブプリアンプ付きのベースギターも、パワフルなサウンドのまま歪だけをカット。

Sample 2

ブライトで安定感のあるチョッパーサウンドのためのセッティング



- 1) RATIOつまみを4にセットします。
- 2) THRESHOLDつまみをセットします。
ベースギターのピックアップのパワーにより設定は異なりますが、チョッパーのアタック感(ダイナミクス)が消えないポジションにセットします。(−10〜−26位)
- 3) チョッパーサウンドの明るさの調整は、TONEつまみで行ないます。
- 4) レベルの落ち込み分を、OUT LEVELつまみで補正します。
- 5) アタック感が不足ぎみの場合は、RATIOつまみを左へ少し戻してからTHRESHOLDつまみを再調整します。

Sample 3

ビッキングの音量のバラツキを補正し、音のツブを描えるセッティング。



- 1) RATIOつまみは3〜4にセットします。
- 2) THRESHOLDつまみは−26〜−20程度にセットします。
ベースギターの出力が大きい場合は、もう少し右へ回して設定します。
- 3) ビッキングのキザミを強調したい場合は、TONEつまみで調整します。
- 4) レベルの落ち込み分を、OUT LEVELつまみで補正します。
- 5) ビッキングのアクセントの幅によって、RATIOつまみを調整します。アクセントの幅が広い場合は、RATIOつまみを左へ少し回します。

Sample 4

メロディアスな曲で、フィンガリングのニュアンスを強調したい場合のセッティング



- 1) RATIOつまみは2〜3、弱めにセットします。
- 2) THRESHOLDつまみは−26付近にセットします。
- 3) TONEつまみを少し右へ回して音の輪郭を浮き立たせます。
- 4) OUT LEVELつまみも少し右へ回して、音量を補正します。

※フレットレスタイプのベースや、セラミックピックアップのベースに最適です。

5. Battery Change

電池交換

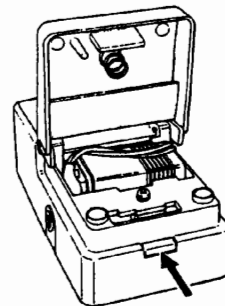
エフェクトインジケーターが暗くなったり、点灯しなくなった場合は新しい電池と交換してください。電池を交換してから点灯しなくなるまでの時間(電池寿命)は、温度、電池の種類、使用状態などによって異なります。

使用電池：9 V 乾電池 6 F22(S-006P)

1. エフェクトフットスイッチ手前のオープンボタンを押すとベダル部が開きます。
2. 古い電池を取り外し、同じ規格の新しい電池 [6 F22(S-006P)] をセットします。
3. ベダル部を“カチッ”とロックされるまで押し閉じます。

このとき、電池コードをベダル部にはさまないように注意してください。

※電池を長時間使用しない場合には、液もれによる故障を防ぐため取り出しておいてください。



6. Caution

ご注意

1. 電池を長持ちさせるため、使用しないときは必ず入力側 (IN ◀) ジャックからプラグを抜いてください。
2. 入力側ジャックにプラグを差し込んでフットスイッチを踏んでも、エフェクトインジケーターが暗い場合や点灯しない場合は、電池が消耗していますので、新しい電池と交換してください。
3. 電池の液もれによる故障を防ぐため、長時間使用しない場合は、電池を取り出して保管しておいてください。
4. ACアダプターは、専用のYAMAHA AC-05 (¥1,500)、AC-320 (¥8,500) をご使用ください。他のACアダプターを使用した場合、故障の原因となることがあります。
5. ギターアンプなどの電源を入れたままではエフェクターのプラグを抜き差ししないでください。ギターアンプなどの故障の原因となります。
6. この取扱説明書をお読みにになった後は、大切に保管してください。

7. Specifications

仕様

- 入力インピーダンス : 1M Ω
- 出力インピーダンス : 2k Ω 以下
- 定格入力レベル : -20dB (0dB=1V)
- 最大入力レベル : 4.0dB (0dB=1V) at 250Hz, TONE at center
- 最大出力レベル : 4.8dB (0dB=1V) at 250Hz, TONE at center
- ノイズレベル : IHF-A、-100dB以下(0dB=1V)、入力ショート、TONE at center
- 周波数特性 : 20Hz~20kHz \pm 5dB (エフェクトOFF時)
- スレッシュホールドレベル : -26dB~-4dB (0dB=1V)、連続可変
- ファンクション : OUT LEVEL、TONE、RATIO、THRESHOLD、EFFECT FOOT SW
- 端子 : INPUT、OUTPUT、DC IN
- 消費電流 : 15mA(DC9V)
- 電池寿命 : 連続使用 約7.5時間 (付属乾電池使用時)
- 電源 : 9V乾電池 6F22(S-006P)、専用ACアダプター AC-05、AC-320
- 寸法 : 70mm(W)×61mm(H)×126mm(D)
- 重量 : 440g(電池含む)
- 付属品 : 9V乾電池 6F22(S-006P)×1

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

8. After Service

アフターサービス

1. アフターサービス

保証期間中に万一事故が発生した場合、お買上げ店にご持参頂きますと、技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂く場合があります。また、お買上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買上げ店あるいは電音サービス拠点にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

2. 保証期間

ヤマハSDSシリーズ製品の保証は、ご購入日(保証書による)より満1ヵ年(現金・クレジット・月賦等による区別はございません。また保証は国内のみ有効)と致します。

3. 保証期間後のサービス

満1ヵ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引続き責任をもってサービスをさせていただきます。そのほかご不明の点などございましたらヤマハサービス網までお問い合わせください。

■YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

- 東京電音サービスセンター 〒211 川崎市中原区木月1184 TEL (044) 434-3100
- 新潟電音サービスステーション 〒950 新潟市万代1-4-8(シルバーボールビル2F) TEL (025) 243-4321
- 大阪電音サービスセンター 〒565 吹田市新声屋下1-16(千里丘センター内) TEL (06) 877-5262
- 四国電音サービスステーション 〒760 高松市丸亀町8-7(ヤマハ高松店内) TEL (0878) 51-7777, 22-3045
- 名古屋電音サービスセンター 〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2(ヤマハ名古屋流通センター3F) TEL (052) 652-2230
- 九州電音サービスセンター 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4TEL (092) 472-2134
- 北海道電音サービスセンター 〒064 札幌市中央区南十条西1丁目 ヤマハセンター TEL (011) 513-5036
- 仙台電音サービスセンター 〒983 仙台市卸町5丁目7(卸商共同配送センター3F) TEL (022) 236-0249
- 広島電音サービスセンター 〒731-01 広島市安佐南区紙園町西原2-27-39 TEL (082) 874-3787
- 浜松電音サービスセンター 〒435 浜松市上西町911 TEL (0534) 65-6711
- 本社
- 電音サービス部 〒435 浜松市上西町911 TEL (0534) 65-1158

※住所及び電話番号は変更になる場合があります。